



令和6年度のスタートにあたって

校長

日頃から、南佐渡中学校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、当校は昨年度10周年の節目の年を迎え、今年は11年目の新たな一步をスタートする年です。その新たな一步の年に、44名の1年生が入学し、今年度の在籍数が1年生44名、2年生43名、3年生32名の119名となりました。

新年度のスタートにあたり、始業式には次のような話をしました。

それは、「言葉を大切に」ということです。

何気なくかけられた言葉で、次への一步を踏み出すことができたり、勇気づけられることもあります。

**「頑張れ」という言葉が人に力を与え、
「大丈夫だよ。」という言葉が人を安心させ、
「無理すんなよ」という言葉が人を強くし、
「ありがとう」という言葉が人を笑顔にする。**



言葉は人を傷つけることもあります。言葉には人を輝かせるような素敵な力があると思います。

皆さん一人一人がクラスの仲間や友だちに発した言葉が、誰かを輝かせ、やる気スイッチを入れるきっかけにつながります。

新年度新たな気持ちで迎えた人も、気持ちが乗らなかった人も、自分から新たに一步を踏み出してください。そして、令和6年度は素敵な言葉をたくさん使ってください。そして、笑顔があふれる南佐渡中学校にしていきましょう。

一人一人の小さな一步が、南佐渡中学校の大きな前進となることを期待しています。

